

第10回 議会報告会での意見・提言等一覧表

(開催場所:高梁、松山、中井、松原、有漢、成羽(中)、川上(三沢)、備中)

No	班	開催場所	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での対応
1	2班	成羽(中)	道路関係	布寄線の道路整備ができないか。	年度当初に担当部署で県への要望を集約していて、6月に県との要望箇所の打ち合わせで反映していく。	要望されているか担当部署に確認する。
2	2班	成羽(中)	地域課題	小さい地域に気配りが必要ではないか。地域に1人程度、気配りができる人の配置ができないか。	意見として承ります。きめ細かいサービスができるような流れにしたい。事業者の方にも伝えていきたい。貴重な意見として聞く。	重要課題として認識しており、今後も議論を重ねていく。
3	2班	成羽(中)	議会報告会	議会報告会を増やせないか。	検討する。	必要性を認識しており、具体化していきたい。
4	4班	松原	町内会支援	2町内会が一緒になっても地域で行事(草刈り等)を行うのに、昔のように10人以上集まらないのでできない。	全体的に高齢化している。このことは持ち帰って委員会や市で十分検討する。	重要課題として認識しており、今後も議論を重ねていく。
5	4班	松原	議会報告会	議会報告会があることの広報に力を入れてもう少し人を集めてほしい。	昼間に行ったり、夜に行ったり、いろいろ試行錯誤しながらやっている。今後も努力をしていく。参加されるメンバーが決まってしまっている。来られた方もそんな話なら聞きたくないという方もいるが、報告会は大事なことであり、皆さんと直接顔を合わせていろいろな話を聞ける機会でもある。人がいる場所に出向いてやるということも考えていかなければいけないと考えている。努力していく。	重要課題として認識しており、今後も議論を重ねていく。
6	4班	松原	議会報告会	議会報告会について、物事は重ねていたらだめになっていく。議会事務局や議長も知恵を出して、絶えず前に進めていく必要がある。踏襲型は絶対に衰退する。高梁で意見を聞いても議会報告会に行っても良かったというのは1人もいない。議会報告会にどういう意義があるのか考えていかなければだめだ。誰かが知恵を出さなくては、時間の浪費になってしまう。	議会報告会は開かれた議会のために全国的に開催されている。決まったことを伝えるだけでは意味がないということで、意見交換会を重要視するようになった。地元の生の声を聞いて、背筋を正さなければならぬところは正し、執行部に伝えるところは伝えるという風に変わってきている。議会の立場、執行部の立場をしっかりと示さなければ、市民の理解が得られないのではないかと考えている。	重要課題として認識しており、今後も議論を重ねていく。

No	班	開催場所	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での対応
7	3班	松山	防災関係	<p>檜井地区だと避難場所はどこか。車がなければ避難できないが、道路が使えなくなると孤立する。どのような対策を立てているのか。町内会長へ回答してほしい。</p>	<p>ほかの地区では学校などが避難場所として指定されているが、この地区にはない。持ち帰って回答する。</p>	<p>市からの回答にもあるように、地域で自主防災組織を結成し、防災訓練や災害時の対応や避難場所など事前の取り決めを行うなどの災害に備える取り組みをお願いします。(7番、8番、9番同じ)</p> <p>(市からの回答) 檜井地区には指定避難場所はありませんが、災害発生時は指定にこだわることなく、身の安全が確保できる場所に避難することが重要で、その場所が最も適した避難場所といえます。 市からは避難場所の開設情報等をお知らせしますので、それらの情報も含め、発生した災害の種別等により、最も適した場所を、その都度 選択していただくこととなります。 また、災害時 孤立してしまったときのために、各家庭においても、非常食や飲料水等の非常時備蓄品の準備をお願いします。</p>
8	3班	松山	防災関係	<p>周辺の安全性は調査した上で避難所に指定するのか。町内会長へ回答してほしい。</p>	<p>十分調査できていないところがあるのではないかと。調査して回答する。</p>	<p>(市からの回答) 避難場所は、基本的に市が管理している施設の中から、災害の種別の土砂災害・地震・洪水のいずれかに対応可能な施設を指定しています。選択基準としては、土砂災害警戒区域、耐震基準、浸水想定区域等を考慮して判断しています。</p>
9	3班	松山	防災関係	<p>防災訓練などの地域での防災対策をすることについて、市は指示しないのか。避難訓練をしても松山地区は高齢者ばかりなので支援が必要。</p>	<p>市民センター単位で取り組んでいるのではないかと。調査して町内会長へ回答する。</p>	<p>(市からの回答) 災害時、最も基本となるのは「自助」(自分の命は自分で守る)ですが、「共助」として、市では、災害時の地域ぐるみの協力体制を構築してもらうため、自主防災組織の結成を推進しています。その中で、防災訓練の実施や災害時対応の事前の取り決め等、日頃から備えをしていただくことにより、減災につながるものと考えています。</p>
10	3班	松山	大学関係	<p>吉備国際大学には日本全国、また、海外からの留学生もいるが、卒業生の進路や就職先について調査すべきではないか。</p>		<p>吉備国際大学の卒業生の就職実績については、大学のホームページに掲載されており、必要に応じて調査、確認をしている。 また、市では大学と定期的に事務者協議を行い情報交換や連携を深められている。</p>
11	3班	松山	案内看板	<p>松原地域には案内看板の大きなものがある。松山地区では大きな案内看板がない。ハイキングをしている人に尋ねられる。案内看板をする助成はあるのか。</p>	<p>松原地域の看板はまちづくりの事業としてやった。</p>	<p>市内全体的に観光案内看板等が不足している部分があるので、そういった部分も含めて市へ意見として伝える。</p>

No	班	開催場所	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での対応
12	4班	高梁	議会	市の説明会のように聞かえる。行政と市議会は役割が違うと思う。行政は議会で決めたことを執行する。議会は行政のチェック機能。政策提言をする。行政がこういうことを進めているという説明は必要だが、この問題は特に重要なので、議会で特別委員会を作るので、その前に皆さんの声が聞きたいという形でなければ議会ではない気がする。	その通りだと思う。この報告会の中では、報告会で執行部からの提案と、議会の議決を説明させていただいて、意見交換会で皆さんの意見や議会の意見を混ぜ合わせながら進めていくのが原理原則としている。議会も良いことは良い。いけないことはいけないという気持ちでやっているの、執行部にも急に出すのではなく、なるべく早めに出して検討する時間をくださいと言っている。	議会報告会なので、報告を前提としてやっているが、議会での議論の経過や内容についても、もう少し発信するよう議論を重ねていく。 また、意見交換会についても、よりよい意見交換ができるよう今後も議論を重ねていく。(12番、13番同じ)
13	4班	高梁	議会	行財政改革は高梁をどうするのかという非常に大きな課題だと中身を見て思った。議会で特別委員会を作って集中審議をしてほしい。それだけ大きな問題だと思う。議会としても市民の声を聞くために、こういった意見交換会も一つの方法だし、アンケートをすとか、特別委員会に参考人として市民の中から抽出して声を聞くようなことをしてほしい。検討段階からということが非常に重要。議会に提出したらイエスかノーしかない。市政の主人公は市民なので、その声を聞く機会を設けてほしい。	今ここで「はいわかりました」とは言えないので、議会も頑張っていきたい。	
14	1班	備中	道路関係	新見川上線の改良が進んでいないが早くしてほしい。	県は85パーセント完了と言っているが、実感としてそんな感じはしない。市も積極的に動き要望している。	県へもこの意見を見てほしいということをし添えて、市へ意見を伝える。
15	1班	備中	道路関係	新見川上線が雨のたびに交通止めになり、仕事から帰宅できず自宅や家族が心配。災害時に職員が地域局に出てこれない。また、誘導員の権限。救援車両の規制など考えられる解決方法はないか。	通行止めは気にかかる場所である。県の規制であり規制の基になる数値がある。管理する側からは安全一番で行っている。災害に対して救助などで人の移動は必要である場合も考えられる。地元の方の意向は伝える。	県へもこの意見を見てほしいということをし添えて、市へ意見を伝える。
16	2班	有漢	農業政策	農業を発展させる要望を国や県に申し入れしてほしい。	承ります。	委員会としても重要課題と認識しており、今後も議論を重ねていく。
17	3班	川上(三沢)	健康づくり	健康長寿のポイント制はできないか。	ロコモ体操の補助は平成29年度だけだった。理由を確認してみないといけない。総社市でも似たような制度を取り入れている。確認して町内会長へ回答する。	調査し回答する。
18	3班	川上(三沢)	議会	議会の情報がなかなか入らない。このような機会はあるありがたい。三沢地域では数年前まで中心的にやってきた人が高齢化してきている。夜の会合に出席するのが困難になってきている。昼間に開催してもらえないか。	議会放送の時間についてはインターネットで流している議会もある。議会報告会の開催時間については希望をとった上で検討した。松原地域のように昼間に実施した地域もある。三沢地域についても今後対応させていただきたい。	委員会で調査、議論していく。

No	班	開催場所	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での対応
19	3班	川上 (三沢)	議会報告会	屋間でも参加できない方が多い。交通手段の確保が問題。老人クラブ総会でも出たくても出ることができない。その実態を知ってほしい。端々のことを考えてほしい。	議会から老人クラブ総会等に出向くとかの意見は出ている。公共交通では、実証運行は行っているが、なかなかうまくいった事例がない。	委員会で調査、議論していく。